

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで非営利組織の『あるって くるぶ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせするメディアです。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・

どなたでも参加できますが、会員には特典があります。

あるってくるぶ ギャラリー

——活動のご報告——

◇ 高松 潤一郎展『絵画』・12月8日～17日

芸術を、自然を描写する分野と、心の内から現れ出る物の姿を追求し、そのあるがままを描き出そうとする分野に分けて考えることが出来るのならば、高松さんの作品は後者です。

具象画であり、細密画なのですが、描かれている人間らしき者たちや、生き物らしき者たちには、「瞳」がないのです。でも、涙を流すことのできない、その者たちが見ているのは、地獄の深淵であることが見てとれます。

かつて、高松さんは誌上でこう書いています。「生きとし生ける者は、みな自分の地獄を持っている。小さな子どものころから大切にしていた糸が“プン”と切れて、それまでとは異なる世界に入る時、人は地獄を一瞬垣間見る。」

また、その文章の中で、高松さんが引用されている箇所をご紹介します。

・「ファウスト」よりメフィストフェレスのせりふ  
『人間は気まぐれの小天地をなして、たいてい自分を全体だと思っているが、私などは部分のまた部分です』

・ダリ「異説近代芸術論」より  
『星空を眺めていると、それがいかにも小さく感じる。それは私が大きくなりつつあるのか、でなければ、宇宙が収縮しているのである。さもなければ、その両者が同時に起こっているのだ』

眼をそらすことができない程、美しく強烈な一撃を受けた展示でした。



漆塗りのお盆に油彩、縁は粘土で盛りあげてある。

——これからのスケジュール——

◆ 2001年 アルテクラブ企画展

ネストル・グスマン展[大理石彫刻]

2月2、3、4、9、10、11日

・三番町ギャラリー・金土日のみ開廊、12:00～19:00  
オープニングパーティー 2月1日(木) 18:00より  
＜パンフルート＞の演奏があります。

★作家プロフィール

コロンビア、ボゴタ出身

コロンビア国立美術大学に学ぶ

‘91 イタリア・カララ美術アカデミー卒業

‘94 ドイツ・ミュンヘン美術アカデミーに学ぶ

‘96～‘97 彩の国さいたまアーティスト・イン・レジデンス事業に招へいされ、大井町に滞在

現在、日本で活躍中

個展(下記その他、コロンビア、イタリア、デンマーク等)

‘91 「杭谷～東をめぐる…国際彫刻家4人展」

(おだ画廊、尾道)

‘00 「流」 (銀座・東邦画廊)

彫刻シンポジウム (下記その他、イタリア、フランス等)

‘97 平成8年度彩の国さいたまアーティスト・イン・

レジデンス ネストル・グスマン作品展[リフレクション] (森のアトリエ/大井町立図書館・郷土資料館)

◆ 2001年 アルテクラブ企画展スケジュール

戸田 和子展	[人形制作]	3月16日～25日
上田 靖子展	[絵画]	4月13日～22日
出店 久夫展	[絵画]	5月18日～27日
榊本 純子展	[ファイバーアート]	6月15日～24日
高浜 均展	[絵画]	7月6日～15日
山本 和子展	[オブジェ]	9月21日～30日
わた迎 きょうこ展	[七宝工芸]	10月19日～28日
城下 るり子展	[インスタレーション]	11月23日～12月2日
木島 隆夫展	[シルクスクリーン]	12月7日～16日

◆お知らせで～す!

・『平成の二畳台目茶室設計コンペ応募作品展』  
川越蔵の会の主催で昨年行われた設計競技会によせられた作品展で～す!

《養寿院茶室コンペ》

1月20日(土)～28日(日) 午後1時～7時

三番町ギャラリー

\*展示についてのお問い合わせは、

川越蔵の会(共和木材内) 0492-22-0028

\*蔵の会では、期間中の会場係を募集しています。

お問い合わせは、デザイン部会の福田さんまで

(初雁装飾工業) 0492-24-2089

あるって くるぶ 組曲

高橋道弘

東秩父村の唄

2000,11,16 高野勉展 三番町ギャラリー

二本木峠から、両神山を望む。  
城峰山、二子山、秩父山脈を望む。  
紅葉と落葉の明かりから、自然を望む。  
秩父盆地との歴史を、はるかに望む。

秩父太鼓が三番町に轟く。  
ボーイスカウトの手の撥と心が轟く。  
川越と秩父の歴史がはるかに轟く。  
チチブの国の昔から、未来へと轟く。

紙すきの音がカッタン響く。  
コウゾの昔から三つ又の今に響く。  
すきこまれた落葉が紙の中で響く。  
すかれた紙の絵が、ほくの心に響く。

版画が人々に響きわたる。  
人々の輪が集まって轟きわたる。  
秩父太鼓が三番町に輝きわたる。  
落葉と絵と音がとけあっていく。

あるって くるぶ コンサート

活動のご報告

♪<高松 潤一郎展『絵画』> オープニングコンサート  
西田典子さん(ソプラノ)の歌声が響いたオープニング  
でした。日本の歌とドイツの歌を歌っていただきましたが、  
なかでもクルト・ワイルの「ユウカリ」は、『波にまかせて  
さすらう小舟、この世の果てに私をはこぶ……』と、ベル  
リンを追われたワイルのバリにおける心境を類推させる作  
品で、高松さんの作品と共鳴し、今この時だけの宇宙が現  
れていた音楽と絵画の夕べでした。



◆お知らせです

♪<飯泉昌宏トリオ+1>ライブをやりましょ〜!

2月のオープニングコンサートにギターとボーカルで  
登場いただいた、飯泉さんご夫妻には、小さなお子さん  
がいらっしやいます。その時、「我々世代のお母さんがた  
にも聞きに来てほしいよね!」と言う、飯泉さんの一言  
に、「それは、アルテクラブ企画であれば出来るんじゃない?  
」という、実働グループの前向きな発言があり、保  
育サービスを付けた土曜日か日曜日の午後にコンサートを  
企画しようということになりました。現在飯泉さんは、  
オリジナル作品の制作とリハーサルに専念するため、ラ  
イブ活動を休止していますが、ライブ活動再開となりま  
したら、ぜひ「休日の午後、子どもと出かけるコンサ  
ート」を開催したいと思います。

アルテクラブ・クッキング

“本日のためにゆー”

ミレニアムくりすます。

緑と赤、クリスマスカラーをちょこっと意識して……。

2000/12/7

- 生はるまき  
タイ語では「ポーピャ・ユアン・ソッド」。
- ピーマンの甘酢づけ  
色とりどりのピーマンでちょっとおしゃれに、
- グリーンサラダ  
「生命力」を意味するクリスマスグリーンを  
アンチョビのドレッシングで。
- 茹でた魚介の特製ソース添え  
ソースの隠し味は、チキンコンソメです。
- マグロの変わりお刺身。  
お肉のような、お魚です??。
- マカロニの干しえび炒め  
カラフルなマカロニとかわいいお星さまをさっぱり味で
- しいたけのえびすりみ詰め。  
ピリッと辛いソースのまあるいしいたけ。
- カニの爪のフライ  
ちょっと、豪華な一品??です。
- かきの衣揚げ  
旬の味をカラッと。
- ブッチパイ  
ホワイトソースをちょんとつめこんで。  
\*\*\*\*\*

- パン  
エダムチーズを練りこんでいます。
- デザート 3種  
クリスマスといえば……。  
Food Coordinated & Cooked by CHIAKI  
\*\*\*\*\*  
MAKI Special チキン



ちあきさん  
びーす

これからのスケジュール

♪<ネストル・グスマン展>オープニングコンサート  
パンフルート(パンパイプ)の演奏があります。

演奏は江藤善章さん  
★演奏者プロフィール

福岡市北九州市生まれ、現在大宮北高校社会科教諭  
「ギリシャ神話に登場する牧神の神パンは、やぎの角  
と耳と足を持ち上半身だけ人間の姿をしていたとい  
う。突然現れては妖精たちを恐怖に陥れた。これがパ  
ニックと言う言葉の語源となる。ある日、パンの神に  
つかまりそうになった美しい妖精は、葦に姿を変えて  
隠れてしまった。パンはその葦を使って笛を作って吹  
いてみた。やがて、その美しい音色のとりこになっ  
てしまったと言う。」「パンフルートは竹などの空洞を  
持つ植物が自生する地域には必ず存在する楽器」で、「  
自然と直接対話することが可能な楽器」「その意味でパ  
ンフルートをルーマニアの楽器として限定するのでは  
なく、自然と対話する楽器というコンセプトで製作し  
作曲し演奏しています。したがって、演奏する曲は、私  
自身が体験し感じた所から生み出されたものが中心で  
す。」

(江藤さんのホームページより)

<http://www03.u-page.so-net.ne.jp/xd5/eto/link3.htm>

—活動のご報告—

■ 足利 まち・アート見て歩き

日時：12月 9日(土) 又も、暖かくて良いお天気！  
コース：足利学校～ばんな寺～石畳の町並み～織姫山  
～ココ・ファーム・ワイナリー

昭和57年「史跡足利学校跡保存整備事業」に着手、平成2年に江戸中期の姿に戻った足利学校は、萱葺きの屋根もまだみずみずしく、梅材がたくさん使われている建物で、街のほぼ中央に位置しています。校内には、学生が先生への質問を紙に書いて吊したと言われる松(先生だって、すぐに答えられない事がありますものね、)ナンバンハゼ、スタジイの大木などが点在し、この地での学問の歴史が感じられます。

石畳の大日大門通りを歩き、中ほどにある大正期の木造建築の民家「松村記念館」を経て、周囲に堀と土塁をめぐらした、ばんな寺へ。子どもたちが鳩を追いかける姿を見ながら、石畳の奥の院通りから広いトンネル通り。石畳の路地は、なぜだか、ふらっと寄りたくなる、ちょっと立ち止まって見たくなる、そんな気にさせる雰囲気になっています。

織姫公園の丘の上からは、足利の街と渡良瀬川が一望でき、地形が手に取るように見て取れます。こんな眺めもまちの財産ですよ。

今日のラストは、まちの北、「ココ・ファーム・ワイナリー」 知的な障害を持つ、こころみ学園の園生や卒園生たちが、1950年代から山を開墾し、ぶどうの苗木を植えて、育ててきたぶどう畑は、味わい深いワインを生み出した。付近は、こころみ学園の施設につづき、パン工房や、発酵タンクルーム、樽貯蔵室、買い物や試飲のできるゲストルームなどが立ち並び、小さな村のようです。タンクルームが見える広いウッドテラスでは、暮れ行くぶどう畑を眺めながらカンボゾーラチーズに赤ワイン、本格的なシャンパン方式でつくられたスパークリングワインなどを楽しみました。

足利の歴史と新しい試みを知った遅い秋の一日でした。

—これからのスケジュール—

□「アルテフルブ」は、みなさんが自主的に参加して、様々な芸術活動やまちづくり運動を支援している会です。アート展や音楽会、まち歩きや建築見学会、全部一緒の企画など、あなたも提案してみませんか？提案いただいた企画は、みんなでサポートします。

ユニークで笑っちゃう、感動して泣ける、あー！こんな世界があるのか眼から鱗の、子どもも年寄りも、肌の色が違っていても、変てこりんな格好をしていても、みんなの明日の元気につながる企画を、提案して下さいネ。

その他にも、こんなことなら出来るのでは？と思われることがありましたら、お声がけ下さい。たとえば、アーティストをお招きして制作していただく時の宿泊先の提供、通訳。保育サービス、お年寄りの車で送り迎え。などなど、あなたでなければ出来ないことが、たくさんあります。

□会場担当ボランティアも募集しています！

アートサポーターとして、参加してみませんか？

- 2月 2日(金) 前半12時～4時、後半4時～7時
- 3日(土) 前半12時～4時、後半4時～7時
- 4日(日) 前半12時～4時、後半4時～7時
- 9日(金) 前半12時～4時、後半4時～7時
- 10日(土) 前半12時～4時、後半4時～7時
- 11日(日) 前半12時～4時、後半4時～7時

\*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントを差し上げたいと思います。プレゼントをお楽しみに！ (作家より寄贈された作品です)

\* '00ポイント高得点者をお知らせします。

- 杉尾早苗さん・13 ('99年より持ち越し分と合算)
- 小野寺愛美さん・12
- 吉田いずみさん・6 ('99年より持ち越し分と合算)
- 利根川さよ子さん・5

渡良瀬川を眺める



□山歩き — 季節とお天気を見計らって  
武甲山 昨年訪れた大持山の尾根つづきの北側です  
両神山 荒川源流の入川に沿って森林軌道の廃線跡があります。新緑、紅葉いづれの時期でもOK。

□まち歩き

— 期日未定ですが、今年のまち歩き計画 —  
巨木 古道古木ドライブ(4月) —坂戸から越生へ  
本郷 まち再発見・見て歩き  
佐原 歴史の町並み見て歩き  
(水運のまち、伊能忠敬記念館、小堀屋さんの蕎麦)

□建築見学会

— 日程が決まりしだいお知らせします —  
自由学園明日館見学(現在改装中です)  
東海大学の羽生さんから、ご案内がありました  
自由学園明日館は、現在改装工事中です。工事の進行状況を見ながら、日程が決まりましたら、お知らせします。 設計：フランク・ロイド・ライト

「いつになるのかな～？」

応援してま～す！

「越生町・緑とせせらぎを守る会」

さくらの郷計画は、昨年9月、県の財政難により2002年度まで繰り延べされることが決定され、今年度は間伐作業が10月から始まっています。

「守る会」では、大高取山の自然と人々の生活の共生を目差して、予定地の将来についての提案をすることが必要だと考えました。そこで、

“大高取山自然博物館構想(案)を提案します”

大高取山の自然は越生町の貴重な財産であり、里山としても、人々に親しまれてきた山です。

- ・展示施設ではなく、山の自然環境を、野外での自然観察や体験学習の場として活かそう。
- ・基本は多様な森づくりと市民参加

基本となる森づくりとは、

- ・原生林としての照葉樹林の復元
- ・落葉樹林の活用
- ・スギ、ヒノキ植林のモデル林

皆様のご意見をお聞かせ下さい。

お問い合わせは下記まで

代表 中村克彦 <http://www.seseragi.pos.to>

事務局 〒350-0415 入間郡越生町上野92

電話 0492-92-2717 俵木栄一

越生町・緑とせせらぎを守る会では、大高取山自然博物館構想とあわせて、(案)心のあるまち、上記事務局まで、お問い合わせ下さい。